

【GIGA×指導の工夫・改善】 スプレッドシートを活用した授業中の見取りと振り返り

○6年算数「立体の体積」の実践

- ・ 児童一人一人に単元シートを準備し、学習内容と評価基準（A・B）を示した
- ・ 授業の始めに、児童と課題と評価基準を確認し、一人一人が学習を進める
- ・ 児童は、B基準の活動→A基準の活動と進むにごとに「自己評価」を変更していく

(児童一人一人の単元シート)

時	学習内容	形態	評価	資料	自己評価
1	四角柱の体積を求める	一斉			
2	角柱・円柱の体積を求める	マイスタ	A: p101①・p102②を解くことができる。 B: p101えの説明することができる。(動画) 条件 「底面積」「高さ」の用語を使う		
3	四角柱の体積を求める	マイスタ	A: p1014②の説明することができる(動画か文字) B: p101おの体積を求めることができる。		
4	体積の求め方を工夫する	マイスタ	A: スペシャル問題を1つ選んで説明することができる。(動画か文字か友達) B: p103さの説明をすることができる。(動画か文字) 条件 「底面積」「高さ」の用語を使う		
5	復習をする	セレクト			
6	テスト	一斉			

授業中に、児童
が進み具合に応
じて変えていく

A達成

Aに挑戦

B達成

まだ

【GIGA×指導の工夫・改善】 スプレッドシートを活用した授業中の見取りと振り返り

集約シートを電子黒板に映しておき、時間内に全員が「B達成」になるように児童の見取り・指導を行う

（1時間ごとの児童の「自己評価」を集約したシート）

番号	名前	自己評価	学習のふりかえり	学びの振り返り
1		Aに挑戦	Bの説明動画を撮ることができた。友達とや、自分で考える時間をしっかりとれた。	いつもは、仲の良い子とたくさん交流していたけど、別の子ともできたし、意見が同じ、意見が違う人とも話し合いが出来た。
2		Aに挑戦	最初、底面積をどうやって求めるかわからなくて友達に聞いたらわかって友達に聞くのって大切だなと思いました。	
3		まだ		
4		Aに挑戦	今回の算数ではほとんど難しい問題だったけどしっかりと最後まで取り組むことができたので良かったです。動画の撮影がちょっと難しかったけど結果できたので嬉しかったです。	今回の算数では友達といっぱい関わったので嬉しかったです。前回の算数や前の週の算数では全然友達とかかわることができなかったけど今回の算数ではしっかりと関わって問題を解いてくれたので嬉しかったです。
5		B挑戦中	説明するのが苦手ですが、友達のやり方を参考にして頑張りました。	友達に教えてもらいました。
6		Aに挑戦	今日は、正方形や長方形の公式が出てきました。体積を求めるときには底面積を先に求めてから、高さをかけるということを忘れないようにしたいです。今日は考え方がほとんどの人と一緒だったので今度は考え方が違う人とも交流していきたいです。	前に習った、底面積は同じ形が2つある形が底面積と覚えていたので今日の授業は間違えずに見つけることができました。説明動画では、大切な言葉や公式を言ったり伝わりやすいようにと工夫をできました。
7		Aに挑戦	今回の学習では底面積かける高さのことが特に詳しく知ることができました。それに友達と協力しながら動画を取ったりすることでより詳しく知ることができました。	今日の勉強を振り返って友達と色々交流して学ぶことができたのでいい学習ができたと思っています。それに前回目標にした自分で解く時間もしっかりと取ることができたので次の学習では自分と考えの違う友達と交流をしたいと思います。
8		B達成	角柱の体積の説明動画を撮るときに、「まず」「次に」「よって」を使って工夫して説明できました。次は、スベ	今日、いろんな友達と交流できました。一緒に考えの友達がいたので次は、ちがう考えの友達とも交流したいです。

・「集約シート」で児童の進捗状況を把握できるので、支援が必要な児童に適切な声掛け、指導ができる（30名を超えるクラスでは特に効果的）

・「ふりかえり」の中から、身に付けるべき資質・能力に係る内容を、次時の授業の最初に紹介することで、授業での活動や振り返りの質を高めることができた